安曇野市立明北小学校

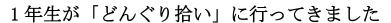
かんだち山

10 月号

令和7年10月10日 文責:校長 浅川 浩

6年生が「カヌー体験」をしました

9月9日(火)、総合的な学習の時間に、明科地域の探究と地 域のよさや自然環境を知る学習の一環として、6年生が前川を下 る体験をしました。子どもたちが乗ったのは正式には「パックラ フト」という周囲に空気を入れたカヌーより安定した乗り物で す。始めはあやめ公園のじゃぶじゃぶ池で操作の仕方を練習し て、その後南こども園近くまでパックラフトを一人一人運び、前 川を下りました。カヌーの練習コースを通り抜け、全員がゴール しました。地域のよさを知るよい学習ができました。



9月22日(月)に生活科の授業で、秋を感じながら地域を 知り、学ぶ学習の一環として、あやめ公園へどんぐり拾いに行 ってきました。

子どもたちはこの日をとても楽しみにしていて、初めてみん なであやめ公園まで歩いていきました。どんぐりを拾うと早速 先生のところへ見せに行っていました。その後公園の遊具で体 をいっぱい動かしみんなで遊びました。帰り道、潮神明宮近く の道でもどんぐりを拾い、廃線敷で休憩し景色を眺めて学校に 戻りました。地域のよさと秋を満喫する学習ができました

「五か用水」について学びました

10月1日(水)に職員研修で「五か用水」について学び ました。講師に郷土史家の矢花和成様をお招きして、現地で 説明を聞きながら研修を行いました。江戸時代の1832年 に完成した五か用水は、木崎湖から流れてくる内川の水を押 野地区から取り、小泉地区で犀川に流れ込む全長10㎞にも 及びます。標高530mの等高線上に流れるように設計され ていて、今でも田畑を潤しています。明科にとって今も大切 な五か用水、その流れを現地で直接みながら皆で学びました。

「全校お絵かき」をしました

10月3日(金)に児童会の交流委員会が中心となり、縦 割り班ごと分担して、プール下の壁面にペンキでお絵かきを しました。6年生の「全校の仲がもっと深まることをしよう」 という願いのもと、その願い実現の1つとして今回の「全校 お絵かき」を実施しました。絵柄は5年生の提案したものに 決まり、5年生が壁の下書きを進め当日を迎えることができ ました。高学年が低学年の子にアドバイスしながら色塗りを する姿も多く見られ、全校の仲をさらに深めることができま した。そしてすてきな壁画が完成しました。





「見て見て! 先生どんぐりみつけたよ!」と子どもたち





縦割り班で協力してすてきな壁画が完成しました